



旭区

介護相談員だより



平成 21 年 6 月 第 3 号

事務局 旭区鶴ヶ峰 1-4-12 旭区役所福祉保健センター高齡・障害支援課内
電話 045-954-6061

平成 20 年度 旭区 介護相談員活動実績について

平成 20 年 4 月～21 年 3 月までの 1 年間で、御利用者さんや御家族の方々からお話を伺い、また施設職員の方々と話していく中で出てきた内容を分類したものです。

○相談受付方法及び相談者の内訳 (単位：件)

相談者	受付方法	合計	内 訳			
			面 談	気づき	文 書	その他
本 人		131	94	37		2
家 族		3	2	1		
その他 (職員等)		48		47		1
合 計		182	96	85		3

※相談記録票を作成した件数

○相談内容種別 (単位：件 (延べ))

主な項目	計	主な項目	計
1 生活全般		⑦ 話し相手	585
① 食事おやつ	674	2 施設環境	
② リハビリ	99	① 部屋	21
③ 趣味・娯楽	216	① 共有スペース	45
④ 職員の対応	100	② 空調設備等	38
⑤ 介護保険制度	21	3 その他	
⑥ 健康医療	92	その他	265

※利用者との面談や声掛け、話をしていく中で出てきた内容を分類したものです。

○具体的な内容

【主な改善された例】

- ・ プロ野球のナイター中継が見たいが、他の番組を見ているので見られない。
⇒ 男性の多いロビーのテレビだけはナイターをいつも見られる場所にした。
- ・ 食道の椅子の位置が後ろに全く隙間がなく、無理に立ち上がろうとして横に倒れそうになった。
⇒スペースが広いので、椅子の位置について検討してくれることになった。
- ・ リハビリをもっとしたい。
⇒リハビリの先生のメニューに沿ってリハビリしている。まだそこまでは無理とのことで本人に話してもらった。
- ・ 目の調子が悪くなってきているので、医者に連れて行ってほしい。
⇒目薬をさしているが、医者に連れて行ってもらうことになった。

【その他事例】※良い事例

- ・ 運営員会で話し合いが良くされていて、施設全体に意識向上が図られている。
- ・ スタッフが入れ替わっているがよく勉強しているようでキビキビ明るく動いていた。
- ・ リハビリの効果がある人がいるのは、他の人にも良い影響がある。
- ・ 食後にスタッフが食事の残量チェックをしていた、それを献立に役立てている。





～施設紹介～

特別養護老人ホーム「シャローム横浜」

外からはいつも元気な子供達の声が聞こえ、窓からは畑や富士山や丹沢が見える。“あったかいがいいね”を合言葉に「心とからだにやさしいケア」が私たちの目標です。

運営法人：(福) アドベンチスト福祉会 定員：104人 開設日：平成10年2月
所在地：上川井町1988 電話：922-7333
交通：三ツ境・鶴ヶ峰駅より若葉台中央行きバス 「亀甲山」下車徒歩5分

シャローム横浜 生活相談員 町田 楠美 氏

介護相談員さんは御利用者様にとって、より良いサービスが提供されるために第三者として情報を集め、橋渡しをして下さいます。施設側が見過ごしているところ・気付いていないところも指摘して下さいます。また、着用されているピンクのベストも目立ち、御利用者様からは、話を聞いてくださる方という認識が浸透されてきています。介護相談員さんから頂いた情報を宝とし、役立てていきたいと願っております。これからもよろしく願いいたします。

介護相談員 齋藤 由紀子・松浦 敏子

利用者や家族の目線にたち、訪問を始めて、1年3か月。施設長や職員の方の交代などありましたが、利用者の方々は日々落ち着いて過ごされていきました。利用者のお別れの会にも参列させていただき、職員の方々との信頼関係の深さを感じました。相談員の月一回の訪問が、利用者や施設、職員に良い変化をもたらすことができればうれしいことです。

介護老人保健施設「四季の森」



県立四季の森公園に隣接。ご利用者様の在宅復帰を目指し、個々にケアプランを作成し、各専門のスタッフがサポートさせていただきます。転倒骨折防止訓練も合同で行い、介護予防にも力を入れております。

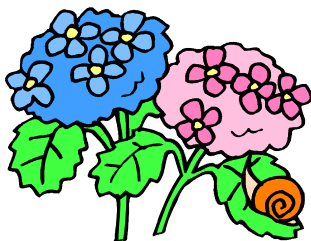
運営法人：(福) 恵愛会 定員：92人 開設日：平成14年3月
所在地：上白根町字長坂778-1 電話：958-0333
交通：鶴ヶ峰駅より「ひかりが丘団地經由中山駅行き」バス「長坂」下車徒歩2分

四季の森 支援相談員 市村 裕子 氏

平成14年4月1日に開設。入所92名、通所30名の施設で四季の森公園に隣接しています。介護相談員に来訪して頂き1年を経過しましたが、安心感を生み出し定着をみせています。それは相談員の穏やかな人柄と利用者様と同じ目線に立ち疑問や不安はないかと話を引き出そうとする姿勢があるからだと思います。また、職員に対しても理解を示して下さいます。私達は提言頂いた指摘事項を改善し質の高いケアを目指しています。今後も相談員の来訪大歓迎！

介護相談員 丹野 康祐

利用者や施設職員の方々と、顔馴染みになれ思ったより、受入れがスムーズで安心しました。利用者の苦情や不満をいかに聞き出すか、不安を払拭させることが必要です。日々の生活状況を聞くこと。長い人生を歩んでこられた方々のお話を伺う楽しさと共に思い悩みを敏感に受け止める難しさを実感させられました。



編集後記

当区では、介護相談員派遣事業がスタートして、2年半が経ちました。全国調査の中で気掛かりの項目は、活動に対する意識が減少している傾向に関して、年齢や健康への問題が推測されているとのことでした。これからの課題です。